



平成 31 年 2 月 8 日

## あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

団体名 チーム 2℃おおいた協議会  
代表者名 加藤 俊一  
所在地 大分市横尾 3903-5  
電話 090-6298-6363



あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第 5 条の規定により、次のとおり申請します。

### 記

1. 事業名 地球温暖化防止の普及・啓発活動 ～エシカル&SDGsの展開～
2. 事業の概要 大分市民環境大学OB会の地球温暖化防止普及活動とその意志を引き継ぎ、今年度からチーム 2℃おおいた協議会として更なる活動を継続する。近年、地球温暖化は刻々と深刻を増しているが、温暖化の要因である人類の消費のあり方に視点をあてた取り組みが必要であり「温暖化と消費」をテーマに、活動を展開する。テーマのキーワードを「エシカル消費&SDGs」と捉え、エシカルタウン大分を目指して、市民の普及・啓発活動を実施していく。
3. 事業費 560,000 円
4. 交付申請額 300,000 円
5. 概算交付 概算交付を希望する。  
概算交付を希望しない。  
※注意 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。
6. 添付書類 (1) 団体調書(様式1-1、1-2)  
(2) 事業計画書(様式2)  
(3) 収支予算書(様式3)  
(4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)  
(5) 誓約書(様式5)  
(6) 活動目標設定書(様式6)  
(7) 規約、会則、定款等の写し  
(8) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
- (ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

## 団体調書

## 1 団体の概要

団体名	(ふりがな) ちーむにどしーおおいたきょうぎかい チーム2℃おおいた協議会			
事務所の所在地	〒870-0126 大分市横尾3903-5 【専用事務所・ <u>住居と兼用</u> ・その他( )】			
	電話	090-6298-6363	FAX 097-556-3863	
代表者氏名	(ふりがな) 加藤 俊一	団体構成員数	16人	
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(氏名)	電話		
	(住所)	FAX		
		E-mail		
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	7	その他の分野 3	
設立年月日	平成28年4月		会員数 16名(平成30年12月現在)	
ホームページ	http://sk19422014.junglekouen.com/		E-mail Kuku81@oct-net.ne.jp	
主な活動地域	大分市内全般			
団体の活動目的 ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	「地球温暖化防止普及啓発活動の推進」 地球温暖化に対する市民意識は徐々に浸透しつつあるが地球温暖化防止のさらなる国民運動を迫られている。当団体は、おおいた市民への「温暖化の認識と国民目標の周知と実践」を目的とした活動を推進するものである。			
これまでの主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数
	27	環境家計簿普及	5回	15名
	28	地球温暖化の普及・啓発活動	9回	450名
	29	地球温暖化の普及・啓発活動	17回	1000名
	30	地球温暖化の普及・啓発活動 ～温暖化と消費：お買い物で世界を変える～	18回	1100名
これまでに補助や委託を受けた実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額
	27	大分市	1%応援事業	60,000円
	28	〃	〃	50,000円
	29	〃	〃	75,000円
	30	〃	〃	260,000円

## 2 活動計画書

## 事業の実施に関する事項

## (1) 公益的活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 時期	実施予 定 場 所	受益対象者 の予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予 算 額 (千円)
地球温暖化防止 の普及・啓発活動 ～エシカル&SDGs の展開～	総合的なES事業を推進する					
1. ES 事業総合作戦 本部事業	事業全体を統括する本部体 制を設置する。	4月以降 随時	大分市 内	1,300	16	560
2. 市民への多様な 普及・啓発 ES 事業	(1) おおいたES地球塾開催 (2)ESフェア・ショー展開 (3)家庭ごみ3R-ES推進					
3. 多様なES広報事 業	:SNS 広報、四季報、カレンダー 等					
小計					16(a)	560(c)

## その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者 の予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予 算 額 (千円)
小計					0(b)	0(d)
合計					(a)+(b) 16	(c)+(d) 560
カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。					(a)/(a)+(b)	(c)/(c)+(d)
					100%(A)	100%(B)
全活動に占める公益的活動の割合 {(A) + (B)} ÷ 2 × 100 ※ 小数点以下は四捨五入してください。				100%		

## 事業計画書

事業の名称	地球温暖化防止の普及・啓発活動 ～エシカル&SDGsの展開～	
事業内容	主な対象者	大分市市民（自治会、公民館、PTA等）
	内容	<p>2018に「温暖化の消費」を取り上げ、おおいた市民への普及・啓発活動の試行を行った。その概要は有識者等によるエシカル懇談会を4回実施、又、市民を対象とした普及・啓発活動のエシカル地球塾も4回実施してきた。</p> <p>2019年は2018年の試行を踏まえ“エシカル&amp;SDGs元年”と位置づけし、さらなるレベルアップを指向する。</p> <p>「持続可能な開発の為に2030アジェンダー」(SDGs)を掲げ、大分市民社会構築・エシカルタウンおおいたを目指すし、「気候変動への挑戦」に中期的な取り組みを推進する。</p>
事業スケジュール ※別紙添付可	(時期)〈月〉 4月～3月	<p>(内容)</p> <p>1. ES事業総合作戦本部事業：4回/年  (1) 総合計画・運営：★調査、他県視察調査★ESガイドブック・テキスト作成等  (2) 消費者と事業者との懇談会  (3) 協議会設置・運営：★ESパートナーシップ組織  (4) ESファミリー登録</p> <p>2. 市民への多様な普及・啓発ES事業  (1) おおいたES地球塾（一般講座）：中規模（60人程度）4回/年  (2) ESフェア・ショー：★環境展、感謝祭ESフェア  (3) 家庭ごみ3R-ES推進：★賃貸共同住宅を主体に</p> <p>3. 多様なES広報事業：随時  (1) SNS体系化  (2) 紙媒体広報：★カレンダー ★ES通信四季報  (3) メディア広報、広報グッズ・ノベルティグッズ</p> <p>※ES…エシカル消費、エシカル…倫理的な、道徳的な</p>
広報計画・方法	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p>①温暖化情報のfb等のSNSの充実  ②行政（市民消費生活部門）、サプライヤーを通じての呼びかけ  ③パンフレット、募集チラシ等あらゆる方法で「温暖化と消費」等の広報を行う</p>	
新規事業、継続事業の別	<p>※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。  <input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。</p>	
見込まれる効果 ※ 地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか、簡潔明瞭に記入してください。	<p>大分市におけるこの分野の活動団体は存在がなく、地球温暖化に対する大分市の中心的な団体として位置づけを確立していきたい。</p> <p>1. 大分市民への普及・啓発数 1300人(目標)  2. 地球温暖化に関わる大分市の人材育成  3. 市民の消費スタイルの変化、将来のエシカル消費化の促進  4. 本事業を通じた地域コミュニティの促進</p>	

(添付資料)

事業工程概略

事業区分	項目	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
1. 作戦を担うES本部事業		・11/下 セブン補助金申請	・1/下 市補助金申請		・2/下実績報告
	(1)組織・体制 *含むパートナーシップ化	・4/上 組織案、人事調整 ・4/下 #1本部会議開催	・7/上 #2本部会議 ・9/上 #3本部会議	・11/上 #4本部会議	・1/中 #5本部会議 ・2/中 #6本部会議
	(2)事業詳細計画策定	・4/中(→#1本部会議)	( 随時、見直し・ローリング )		
	(3)他県視察・交流	・5/中 徳島、	(「京都エシカルラボ」交流参加：時期?)		
	(4)おおいたESテキスト		・テキスト検討、発行、 配付(地球塾等)		
	(5)消費者・事業者 懇談会				・対象等、5W1H検討 ・懇談会開催
2. 市民への多様な普及・啓発		・5/中 県委託申請			・2/下実績報告
ES事業	(1)ES地球塾 企画・運営	・4/中 詳細計画策定 ・4/下講師調整	( 随時、見直し・ローリング )		
	第1回	・6/中募集	→7/下開催		
	第2回		・8/中募集 →9/下開催		
	第3回			・10/中募集→11/下開催	
	第4回				・1/中募集→2/下開催
	第5回	他県の環境センター研修及び交流(熊本、佐賀、鹿児島)			
	(2)家庭ごみ3R-ES(自治区活動)				
①キャップ回収運動 ②賃貸住宅ごみ 出し総合対悪	・推進計画作成	・二目川自治会活動			→
			(対管理会社：企業CSR)		
(3)ESフェア・ショー	・損保補助金申請(①)				
①アースデイおおいたES	・5/19(日)開催	・実績報告			
②環境展 ③感謝祭	・環境展		・感謝祭		
④キャップ回収運動	・チーム活動(通年)				→
⑤モリंगाプロジェクト	・チーム活動：植樹活動、楽器収集活動、モリंगा普及活動(通年)				→
3. 多様なES広報事業		・セブン、市補助金申請			・3/中実績報告
(1)SNS体系化	①チームHP製作 ②チームfb整備 ③チームブログ継続 ④おんぼ整備				
(2)紙媒体広報				・11/中 ESカレンダー製作	
①カレンダー ②女性タイムズ ③ES通信四季報	( 継続：ESテーマ投稿 中心 ) *合体?	・7/下 夏報	・10/中 秋報	・1/中 冬報 ・3/下 春報	
(3)メディア広報		①TV局	②合同新聞		
(4)広報グッズ・ノベルグッズ他					
①パンフ・リーフレット・服装 ②その他		・広報紙 ・DVD、書籍			

## 収支予算書

事業の名称： 地球温暖化防止の啓発活動 ～温暖化の認識と消費行動が温暖化を変える

## 1 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	300,000	大分市 1%応援事業
その他補助金	100,000	大分県
その他補助金	120,000	民間
会費収入	40,000	会費他
計	560,000	

## 2 【支 出】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報償費	126,000	講師報償山口から 30,000, 鹿児島から 20,000 委員報償 $3000 \times 4 \text{回} \times 3 \text{名} = 36,000$ (大分県) 九州他県講師報償 $2 \text{名} \times 1 \text{回} \times 20,000 = 40,000$
旅費	158,000	山口講師 16200, 鹿児島講師 32,000 姫島村研修バス 41,800 (バス代 102,000 の内、部分負担) (大分県)九州他県講師交通 $2 \text{名} \times 1 \text{回} \times 10,000 = 20,000$ (民間)徳島など他県出張交通費 48,000
消耗品費	140,000	事務用品：コピー代、印刷用紙、インク代他 100,000 (会費)同上 40000
印刷製本費	74,000	募集チラシ 12,000 (民間) テキスト作成 34,000 カレンダー製作 18,000, エシカル広報用リーフレット 10,000
通信運搬費	10,000	(民間)郵送等
広告料	12,000	エシカル広報グッズ (ノベルティ) 12,000、
使用料・賃借料	40,000	(大分県) ホルト会場費 40,000
原材料費		
備品購入費		
合 計	560,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。